

トピック(テーマ)	高橋くら子		
ねらい	高橋くら子(本名くらの)は、町立小諸実科高等女学校在学中の1924年、小諸町で開催された長野県水平社創立大会に参加し、以後活動家として活躍します。どのような人で、どのような活動をしたか調べる。		
キーワード	長野県水平社、水平社、婦人水平社、被差別部落、部落差別、小諸町、朝倉重吉、高砂座、農民自治会、川島松蔵		
概要を知るためのツール	1	書名	全国水平社を支えた人びと
		著者名	水平社博物館／編
		出版社	開放出版社
		出版年	2002.4.15
		内容紹介	鈴木裕子執筆の「高橋くら子」に、31歳という若さで死去した高橋くら子の一生が、それまでの諸家の研究を踏まえて、わかりやすくまとめられている。
	2	書名	小諸市誌 近・現代篇
		著者名	小諸市誌編纂委員会／編
		発行者	小諸市教育委員会
		出版年	2003.7.1
		内容紹介	第一章第四節四「水平社運動の展開」に、明治4年(1871)に「賤民解放令」が出された後もきびしい差別を受けていた被差別部落の人々が、長野県水平社を結成して差別と闘った歴史が概略的に記されており、くら子のことも記されている。
資料リスト	1	書名	ひとすじの光
		著者名	柴田道子／著
		出版社	朝日新聞社
		出版年	1976.12.10
		内容紹介	被差別部落の古老からの聞き取りをもとに高橋くら子の生涯をまとめた「高橋くら子ー長野県水平社創立期に活躍したアナ系婦人闘士」が掲載されている。
	2	書名	伊藤千代子の死
		著者名	東栄蔵／著
		出版社	未来社
		出版年	1979.10.31
	3	書名	人権感覚を深めるために:長野県の同和教育をめぐる私論
		著者名	東栄蔵／著
		出版社	銀河書房
		出版年	1988.11.25
	4	書名	水平線をめざす女:婦人水平運動史動物園の歴史ー日本における動物園の成立ー
		著者名	鈴木裕子／著
		出版社	ドメス出版
出版年		1987.8.8	
内容紹介		「高橋くら子の「論考」」は、上記『伊藤千代子の死』の2編に加えて、くら子が水平社関係の機関誌に発表した論考4編を紹介している。なお、東栄蔵著『信州異端の近代女性たち』(2020.09.22、信濃毎日新聞社)にも、この3編は収録されている。	

		内容紹介	I「婦人水平社の創立とその思想」中の「愛と自由のためにー高橋くら子の思念」で、婦人水平運動家としてのくら子の「思想」について述べている。
インターネット	1	サイト名	長野県内図書館横断検索サービス「信州ブックサーチ」
		URL	https://www.library.pref.nagano.jp/licsxp-opac/shinshubooksearch.html
		概要	水平社に関する資料の県内図書館の所蔵状況を調べることができる。
	2	サイト名	国立国会図書館サーチ
		URL	http://iss.ndl.go.jp/
		概要	水平社に関する資料を、図書・記事論文・新聞・デジタル資料などから探すことができる。
新聞	1	サイト名	長野県市町村史誌等目次情報データベース
		URL	http://misuzu-mokuji.net/
		概要	水平社に関する項目が市町村史誌等に載っているかを調べることができる。
		見出し	自立求めた信州の女性
		発行機関	信濃毎日新聞 朝刊13ページ
		年月日	2002.9.19
コメント			近隣の図書館にない資料でも取り寄せて閲覧できるものもありますので、最寄りの図書館にお問い合わせみましょう。